

あなたも信大ファミリーに

— 校友会個人会員に登録しよう

信州大学は、この春、世代を超えた幅広い信大ゆかりの人々の交流を目指し「校友会」を設立した。

山沢清人学長は市民開放授業受講生にも校友会参加を呼び掛けており、校友会事務局は「同じキャンパスで学ぶ仲間。歓迎したい」と会員への登録を待っている。概要は以下の通りです。**詳細は信州大学校友会ホームページ(HP)**

<信大校友会>

信大の在学生、卒業生、課外活動団体、学部同窓会などの「校友」を結びつけ交流の場を提供する。大学と校友の緊密なネットワークを作り、人材を活用することで大学発展につなげる。会長は信大学長。事務局は信州大学校友会（0263・37・2099）。

<活動>

HPで大学や同窓会、個人の活動を紹介など情報の発信や共有する。メルマガ会員には、信大のさまざまな情報を満載のメールマガジン（4月末に創刊号）を発信する。

今後、さまざまな交流事業を展開してゆく計画で、山沢学長は「校友会が地域に開かれた信大の基盤強化に役立つように」と期待している。

<会員になるには>

会員は個人、団体、賛助の3種類。校友会HPから登録できる。登録費は無料。

開放授業受講生も、校友会への参加資格があります。手続きは簡単です。今すぐ、登録を。

★親睦会の団体加入も協議へ

市民開放授業親睦会も、「会員相互の親睦を深め、啓発を図るとともに情報の交換を行い、併せて大学と提携して協力しその発展に寄与する」という会則の目的に添い、校友会への団体参加を目指す方向です。

弦間会長は、「近く開く親睦会の運営委員会に諮り決定したい」との意向です。

★お知らせ

親睦会活動のネックは、受講生相互のコミュニケーション不足でした。それを補う情報交流の一助に、「NEWS」を発行し、掲示板に張り出しています。ご注目ください。

「NEWS」の電子版発刊も検討しています。